

京商はんなり共済

万一の備えに中小企業の安心をサポート！

××× 割安な掛金で充実保障！ ×××

グループ保険生命共済制度「京商はんなり共済」

安い掛金で大きな保障が魅力。大変おトクな制度です。不慮の事故による死亡・障害・ケガの入院はもちろん、病気死亡や高度障害も保障する経営者・役員・従業員のための保険です。

- 割安な掛金で大きな保障
- 日曜・祝日を含め1年365日・24時間を保障
- 配当金還元で負担はさらに軽減

掛金に対する配当金還元率	
平成25年度	約35.5%
平成24年度	約40.5%

加入手続きが簡単

健康で正常に勤務されていれば、医師による診断は必要なく、簡単な告知のみで加入手続きができます。

税制上の特典あり

法人・個人事業主が役員や従業員のために負担した掛金は、全額損金・必要経費に算入することができます。

万一、経営者や社員が病気になったら？「京商はんなり共済」は京都商工会議所のスケールメリットを生かし、手頃な負担で大きな安心を提供する共済制度。一年365日・24時間、病気や事故による死亡、障害、ケガを保障してくれるなど、中小企業にとってメリットが大きいのが特徴だ。今回は、都製餡株式会社を訪ね、「京商はんなり共済」加入のきっかけや福利厚生などの取り組みなどを伺った。



都製餡株式会社
代表取締役会長 山梨 勝弘 さん

餡が主役の 新メニューを開発

製菓業の歴史は古く、饅頭などに用いる材料として、甘みのない餡子を老舗和菓子メーカーに納めていたのが始まりという。「創業以来、研究開発型の企業を目指してきました」と話すのは山梨勝弘さん。他社に先駆けて、甘みを加えたそのままでも食べられる味つけ餡を提供したほか、異業種とのコラボレーションで缶詰入りの水羊羹を開発。3時のおやつとして子どもたちの人気を得るなど、今まで脇役に過ぎなかった餡子に価値を持たせる取り組みを続けてきた。2012年には、餡スイーツ専門のカフェ「都松庵(TOSHONAN)」をオープン。パリッとしたシュー皮とふわふわクリームを取り合わせが絶妙な「あん de シュー」など、餡子と米粉のみを使ったグルテンフリーの創作メニューを豊富に用意。今まで餡子に関心のなかった若いカップルなどもたくさん訪れる。「革新の積み重ねが伝統を生む...」それが京都の文化だと思えます。伝統商材を取り扱っていても、どんどん新しいことに挑戦して最先端を走っていたいですね」と柔らかな笑顔を見せる。

社員の個性を 大切にしたい経営

同社では、今から13年前に滋賀工場を建設したとき、単身赴任する社員のために独自の福利厚生制度を定め、住宅資金の貸し出しや諸手当の拡充などに力を注いだ。初めて訪れる土地に伝統の製菓技術を定着・普及させるのは容易ではない。高い目標を持って頑張ってくれる社員が、安心して働けるような職場づくりを進めたい。そんな経営者としての思いが根底にあったという。「会社が城だとすると、社員は石垣です。同じ大きさや形の石で、石垣を積み上げることはできない。大きな石だけでなく、小さな石や丸い石、とんがった石...、一人ひとりの個性と役割を認め、それぞれを大切にしているという会社の気持ちを伝えることが大切だと話す。「その一つのツールが、共済制度の活用でしょう」。都製餡では早くから業界団体が運営する共済保険に加入していたが、世の中が目まぐるしく変化し、社員ニーズが多様化する中、従来の保障内容だけでは十分な満足感を得ることが難しい状況にある。そんなとき出会ったのが、「京商はんなり共済」だった。

中小企業に特化した 安心ワイドな保障

山梨さんは京都商工会議所青年部(YEG)の第8代会長を務めるなど、京商の様々な活動を通して、地域産業の振興・発展に取り組んできた。「信頼している経営支援員に勧められてきたのが、はんなり共済加入のきっかけです」。加入手続きが簡単で、わずかな掛金で大きな安心が得られ、病気や災害だけでなく、不慮の事故による入院・障害もカバーしてくれるのが特徴で、中小企業にとってメ

リットが大きい共済制度と言えるだろう。「安心の保障で社員満足度を高めるとともに、これから会社を背負ってくれる人材確保につなげていきたい」と言葉を紡ぐ。今年2月、青年部会長時代からの念願だった日本商工会議所青年部全国大会が初めて京都の地で開かれる。改めて深い感慨が胸にあふれるとともに、「後輩に伝えたいことが山ほどあります」。山梨さんの情熱は、いささかも衰えていない。



米粉と自慢の餡を使った「あん de シュー」



工場一つひとつ丁寧に作業する社員の皆さん

企業名/都製餡株式会社
住所/京都市中京区岩上通三条下ル
下八文字町709
TEL/075-811-9286
URL/http://www.miyako-an.jp/